



南房総の風し



〔発行〕

南房総教育事務所 指導室

令和2年7月15日

第5号

「授業改善」意識していますか？

学習指導要領

小学校→全面実施

中学校→移行期間最終年度

です!!

学校では、感染症対策を講じつつも、学校教育ならではの学びを大事にして教育活動をすすめていることと思います。子供たちの健やかな学びを保障するためにも、学習指導要領が目指す学びを着実に実現していく必要があります。学校や児童生徒の実態に応じて、今できるところから、授業改善につとめましょう。

○「はじめの一歩」として、

令和版 授業改善のための「セルフチェックシート」

の活用をおすすめします。

改訂のポイント

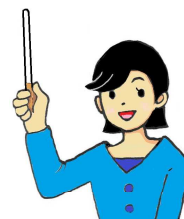
- 「実践モデルプログラム」に合わせた授業過程への変更。
- 「主体的・対話的で深い学び」への授業改善につながる観点に改訂。
- 観点ごとのチェック（□）欄を作成。



		4：十分できた	3：概ねできた	2：あまりできなかった	1：できなかった
過程		評価項目			自己評価
授業前	1	児童生徒の資質・能力を育成するための手立てを準備しましたか？ 〈観点例〉			4・3・2・1
		<input type="checkbox"/> 単元や本時で目指す、児童生徒の具体的な姿を想定した。 <input type="checkbox"/> 本時に適した学習形態の工夫をした。 <input type="checkbox"/> 本時に必要な教具・教材・資料を適切に準備した。			

【解説】

児童生徒の資質・能力育成のため、指導者がはじめに行うことは、学習指導計画を構想することです。学習指導計画を立てながら「見出す」「自分で取り組む」「広げ深める」「まとめあげる」のなかで、必要な項目を学習の過程に位置付けていきましょう。また、児童生徒の実態を踏まえ、育成したい資質・能力に合わせた学習形態を工夫し、必要な教具・教材・資料等を準備していきましょう。

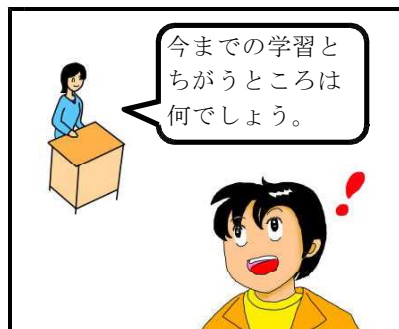
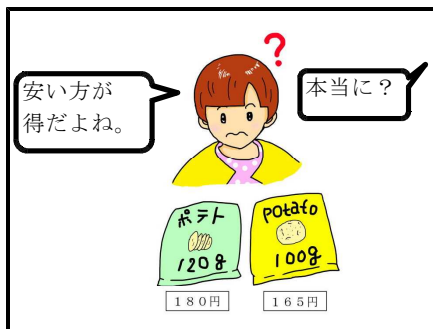


見出す	2	導入で児童生徒が自ら問いを見出せるよう工夫しましたか？ <観点例> <input type="checkbox"/> 本時の学習の手助けとなる既習事項を確認した。 <input type="checkbox"/> 興味・関心や疑問をもてるような資料を提示した。 <input type="checkbox"/> 児童生徒が自ら問いを見出せる（課題を発見する）ように、教材や発問等を工夫した。	4・3・2・1

【解説】

「主体的・対話的で深い学び」を実現するには、児童生徒が自ら「解決したい」「知りたい」という思いを持つことが大切です。「困ったな」「なぜだろう」「やってみたい」など、児童生徒の知的好奇心を刺激するような資料提示を行ったり、教材や発問を工夫したりしましょう。

また、解決の手助けとなるような既習の知識や技能、「見方・考え方」を確認することは、新たな問いを明確にするためにも有効です。確認する既習事項を精選しましょう。学級全体で問いを共有し、話し合いながら学習問題を設定していくとよいでしょう。



自分で取り組む	3	児童生徒一人一人が自分の考えをもつ（形成する）時間を設けましたか？ <観点例> <input type="checkbox"/> 課題（学習問題）を解決する見通しを立てさせた。 <input type="checkbox"/> 必要な情報の収集方法や取り組むときの視点、思考の進め方の指導など、考えをもたせる環境を整えた。 <input type="checkbox"/> 学び合いに向けて、文章や言葉・図表など適切な方法で、自分の考えや説明を記述させた。	4・3・2・1

【解説】

既習の活用は、課題解決のために有効な手段です。ノートを活用させたり、思考の手助けとなる掲示物や教具を用意したりし、習得している資質・能力のなかで使えることがないかを考えさせましょう。考えを形成する時間を確保し、文章や言葉・図表を使って自分の思考の過程を整理させます。ノートに整理していくと、積み重ねによりノートが自分の財産となっていきます。

また、1時間の学習の流れを作り、継続的に授業を積み重ねていくことで、「こういうときはノートを見返すといい」「この考えを表現するにはこの方法が適している」「友達と意見交換するために自分の考えをまとめておこう」など児童生徒が自分で考え、学習を進められるようにしていきましょう。



広 げ 深 め る	児童生徒相互が関わり合い、考えを深める場を設けましたか？	4・3・2・1
	<観点例> 4 <input type="checkbox"/> 自分の考えをわかりやすく説明する指導をした。 <input type="checkbox"/> 学び合いが充実するような、対話的な活動を取り入れた。 <input type="checkbox"/> 様々な意見を比べながら聞かせるなど、考えを深める指導をした。	

【解説】

「広げ深める」では、児童生徒が「見方・考え方」を働かせながら、対話的な学びを通して互いに学び合います。指導者は、児童生徒が自分の考えを伝える場面を設定し、伝えるときに意識すべきことを指導しましょう。

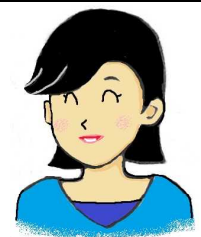
この過程を「伝え合う」にとどまらず「学び合う」学習にするためには、相手の考えを「聞く」ことが大切です。指導者は、自分の考えと比べながら友達のことを聞くように指導し、疑問点は問い直すように助言するなどして、学びが深まるように心がけましょう。



ま と め あ げ る	本時のねらいに迫る児童生徒の姿が見られましたか？	4・3・2・1
	<観点例> 5 <input type="checkbox"/> 児童生徒が自ら学習を振り返る場面を設定した。 <input type="checkbox"/> 自己評価や相互評価などの評価活動を行った。 <input type="checkbox"/> 新たな課題を発見するなど、次時の学習への関心や意欲をもたせた。	

【解説】

まとめの場面では、児童生徒が「今日何を学習し、何が分かったのか」を振り返ることにより、学習内容が着実に理解されていきます。指導者は、育成したい資質・能力がどのくらい身についたのかを児童生徒に自己評価や相互評価させるとともに、新たな課題の発見につながるような価値づけや発問を準備しておきましょう。



令和版 授業改善のための「セルフチェックシート」

月	日 ()	年 組	指導者
教科		単元名	

4 : 十分できた 3 : 概ねできた 2 : あまりできなかった 1 : できなかった

過程	評価項目	自己評価
授業前	児童生徒の資質・能力を育成するための手立てを準備しましたか？ <観点例> <input type="checkbox"/> 単元や本時で目指す、児童生徒の具体的な姿を想定した。 <input type="checkbox"/> 本時に適した学習形態の工夫をした。 <input type="checkbox"/> 本時に必要な教具・教材・資料を適切に準備した。	4・3・2・1
	導入で児童生徒が自ら問いを見出せるよう工夫しましたか？ <観点例> <input type="checkbox"/> 本時の学習の手助けとなる既習事項を確認した。 <input type="checkbox"/> 興味・関心や疑問をもてるような資料を提示した。 <input type="checkbox"/> 児童生徒が自ら問いを見出せる（課題を発見する）ように、教材や発問等を工夫した。	
自分で取り組む	児童生徒一人一人が自分の考えをもつ（形成する）時間を設けましたか？ <観点例> <input type="checkbox"/> 課題（学習問題）を解決する見通しを立てさせた。 <input type="checkbox"/> 必要な情報の収集方法や取り組むときの視点、思考の進め方の指導など、考えをもたせる環境を整えた。 <input type="checkbox"/> 学び合いに向けて、文章や言葉・図表など適切な方法で、自分の考えや説明を記述させた。	4・3・2・1
	児童生徒相互が関わり合い、考えを深める場を設けましたか？ <観点例> <input type="checkbox"/> 自分の考えをわかりやすく説明する指導をした。 <input type="checkbox"/> 学び合いが充実するような、対話的な活動を取り入れた。 <input type="checkbox"/> 様々な意見を比べながら聞かせるなど、考えを深める指導をした。	
まとめあげる	本時のねらいに迫る児童生徒の姿が見られましたか？ <観点例> <input type="checkbox"/> 児童生徒が自ら学習を振り返る場面を設定した。 <input type="checkbox"/> 自己評価や相互評価などの評価活動を行った。 <input type="checkbox"/> 新たな課題を発見するなど、次時の学習への関心や意欲をもたせた。	4・3・2・1

(メモ)